

コンさる君の



今日も視界良好



### ① 「勤勉であること、油断・慢心をもたないこと」 代表取締役 長尾 康行 (中小企業診断士)

皆様、新年あけましておめでとうございます。旧年中は皆様には大変お世話になりました。心より感謝申し上げますと共に、今年も宜しく願い申し上げます。さて、当社は12月決算ですので1月は当社にとっても新たなスタートです。年度方針や予算を作成するために事務所や自宅の書斎でまとめた時間を確保するのも年末年始の恒例行事となりました。経営について考える際には自分の哲学を反映させるように心がけています。例えば「一生懸命に働く」ことは私の哲学の中でも最も重要なことです。「一生懸命に働く」とはとにかく動き回ることではなく「考えて動く」ことです。業績が良くても、組織が拡大しても経営をしていれば必ず大変な時期が来ます。それが分かっているので私には「油断」や「慢心」が一切ありません。実際、優良企業が危機的な状況になる過程を山ほど見てきました。厳しい言い方をすればそうってしまった要因のほとんどが「油断」もしくは「怠慢」です。頑張ることをもはや忘れてしまった経営者や経営幹部は過去にたくさん見てきました。それらがすべて私の反面教師になっています。特に新型コロナの感染拡大やロシアのウクライナへの侵攻があつてから、先行きが不透明な状況が続いていますが、このような時こそ「考えて動く」ことでピンチをチャンスに変えることができます。景気が良くても悪くても動じず、常に勤勉であることが何よりも重要です。今期も私の哲学に沿って策定した方針書を全社員に共有し、会社全体が勤勉である1年にしたいと思います。

### ② 「売上目標の達成が習慣化された組織にする」 マネージャー 木戸 貴也 (中小企業診断士)

新年あけましておめでとうございます。昨年は大変お世話になりました。2023年が皆様にとって良い1年となりますよう心からお祈り申し上げます。おかげさまで前期(2022年12月期)は売上予算を大幅達成(達成率約130%)することができました。毎年、目標を設定するタイミングでは、「本当にできるのだろうか?」、「どうやって達成しようか?」、「誰がどのくらいの売上を上げられるのだろうか?」などが頭に浮かぶくらい高い目標ですが、1か月当たり、1人当たりなど数字を小さくしていくと、ゴールに近づいていける気がします。しかし、目標を達成できていない会社や部署、担当は、毎年達成できないことが多いように感じます。業種や担当エリア、外部環境など自分ではコントロールしきれない要因もありますが、根底には、達成しようとする個人・組織の意識や雰囲気弱いのではないのでしょうか。表面的な数字が足りないということよりも、達成するためにはどうしたらいいのかと考える、達成しないことがどのような影響に繋がるのかと考える思考プロセスが停止することが問題です。売上目標に限らず、新年や新年度に目標設定を行うことが多いと思いますが、ぜひ高い目標を設定し、それを達成しつづけることを習慣化できる組織を目指していきたいものです。

### ③ 「お正月恒例行事」 経理・総務 松野 あやか

新年あけましておめでとうございます!今年もよろしく願いいたします。昔からお正月の1月1日は、母方の祖父の家に集まり、お節・お雑煮を食べ、お年玉をもらっていました。祖父が亡くなり、3回目のお正月ですが、私がフラッグシップに入社してから、祖父が生きていたら祖母や娘、孫に何をしていたらどうかと考えることが多くなりました。祖父が生きていた頃は、祖父に様々な所に連れて行ってもらい、何をしても応援してくれて、祖父からしてもらうことばかりでした。祖父に何かすることはできないため、祖父の代わりとまではいかないですが、毎年、祖母と親、いとこ(大学生1人・小学生2人)にお年玉を渡しています。今まで私がしてもらったことを、次は、私が祖母や親にする番だと思っています。社会人4年目に突入しますが、祖父や代表に自分が見たことない景色を見せてもらった分は、自分なりに周りに返していこうと思います。



### ④ 「組織の成長に貢献できる一年に」 ビジネスアナリスト 杉原 千尋

あけましておめでとうございます。フラッグシップ経営へ入社し早や1年が経過しました。昨年は「負荷をかけ、自分にできることを増やしていく」ことを目標として掲げており、振り返れば確かに業務内容として携わることが増えたものの、あくまで自分自身に関わることがほとんどでした。当社はメンバーも増え組織として大きくなっており、今年自身の成長はもちろんのこと、「組織の成長のために自分ができること」を増やしていきたいと考えています。皆様にとって当社のご支援がよりよいものとなりますよう、社員一丸となって精進して参りますので、本年も何卒よろしくお願い申し上げます。



### ⑤ 「毎日できることを目標に」 ビジネスアナリスト 棕本 啓嗣

新年あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。2022年もあっという間に過ぎてしまい、1年が経過するのは本当に早いと思います。子供の頃は、一年は長く感じていましたが大人になると急に短く感じてしまうのは、なぜなのでしょう。諸説あるようですが、新しい情報や体験など経験することが多いと、1日や1年が長く感じるようです。子供の頃は、学校の授業や行事さらには部活動など、新しいことを経験する機会が多いため、1日が長く感じるようです。大人になると毎日同じような生活になってしまい、経験や体験が薄く1日が短いように感じ、その積み重ねが1年が短くなったように感じる要因のようです。私自身は、2023年は1年が短く感じないように毎日仕事や趣味などいろいろな分野の新しい情報を仕入れることを目標に日々を過ごしていければと思います。今年の12月に、この1年は例年と違った1年だったと感じられるように、小さなことですがコツコツと進めていければと思います。

### ⑥ 「新年の目標」 ビジネスアナリスト 江口 京

新しい年を迎え、気持ちも新たに仕事始めを迎えています。本年もフラッグシップ経営をよろしくお願いいたします。私は新年を迎えるたび毎年同じ目標を立てています。「こまめに連絡を返す」「家計簿をつける」です。どちらも仕事であれば対応ができますが、プライベートになると途端に面倒になります。雑談だし急ぎの用事じゃないからいいか、なんとなくプラスだからいいか、と何かと理由をつけて後回しにしがちです。今年は特に仕事の忙しさを理由にほぼ達成できない年でしたが、忙しいからこそちゃんとしたいと改めて思っています。今年こそ達成できたとと言えるよう、頑張ります。

### ⑦ 「今年の抱負」 ビジネスアナリスト 伊藤 侑加

新年明けましておめでとうございます。昨年は3月にフラッグシップ経営に入社し、環境が大きく変化した1年となりました。当初は平均年齢20代の環境に、未経験のアラフォーが飛び込むこととなり、不安もありましたが、周囲に助けをいただきながら何とか1年を過ごすことができました。今年は何事にも積極的に取り組み、会社に貢献できる存在になりたいと思っています。また、中小企業診断士試験についても1次試験全科目合格を目指します。プライベートとしましては、何度かニュースレターをご覧頂いている方はご存じかと思いますが、日本酒が好きで、つい飲みすぎてしまうことがあるため、飲みすぎないように注意して健康な1年にしたいと思っています。本年もどうぞよろしくお願い致します。

### ⑧ 「気持ちを新たに取り組む」 ビジネスアナリスト 杉本 貴弘 (中小企業診断士)

新年あけましておめでとうございます。昨年は大変お世話になりました。本年もよろしくお願い申し上げます。昨今の頃は福岡県に住んでおり、登録養成課程の最後の診断実習中で、報告書の作成に頭を悩ませておりました。その後4月にフラッグシップ経営に入社し、あっという間に9か月が経過しました。まだまだ至らない部分もあるかと思いますが、1歩1歩成長し、皆様のお役に立てるよう頑張ります。年始は気持ちを新たにしてお取り組みには最適な時期です。今年新たな資格が取得できるよう、毎日継続して勉強に取り組みたいと思っています。

### ⑨ 「昨年の振り返りと今年の目標」 ビジネスアナリスト 橋本 大治

あけましておめでとうございます。昨年1月のニュースレターでは「大局的に物事を捉え、余裕を持った行動がとれるように頑張る」と意気込んでいました。また、結果重視で社内売上ベスト3に入りたいとも言っていました。1年を振り返ってみると、まだまだ視野が狭く、経験や知識の不足から「大局的に物事を捉える」ことは出来ませんでした。しかし、試行錯誤しながら「何とか」し続けた結果、最近では自分にあつたタスク管理も行えてきたように感じております。結果に関しては、社内売上ベスト3に入っていたため、目標達成です。現在の業務状況としても、しっかりと走りきれそうです。

やはり「なんとか」になりましたね。今年の目標は「認知能力の向上」です。資格の取得や作業スピード、正確性等、外部から測定可能なスキルを高め、社内外共に安心してもらえる人物を目指していきます。

### ⑩ 「去年の振り返りと今年の目標」 ビジネスアナリスト 秋定 皇輝

あけましておめでとうございます。旧年はお世話になりました。本年もよろしくお願いいたします。さて、題の通りまずは去年の振り返りですが、インターン時と比較すると生産性は向上でき、概ね達成できたのではないかと思います。意識していたこととしては「タスク順位をつけ、すぐできることはすぐにやり、全力で取り組む」ぐらいな気がします。その結果、生産性の向上のみならず、社内売上ベスト3に入ることもできました。ただ、生産性に関してはまだまだ改良の余地があるので、本年も引き続き意識していきます。また、今年の目標は「EQの向上」です。心の知能指数とも呼ばれ、人の感情(心)を察する能力の指標でもあります。人と無用な衝突などがあるわけではないのですが、相手の気持ちを敏感に察することで、皆様のお悩みや心配事を解決できるように努めたいと思います。



発行元：株式会社フラッグシップ経営 経営革新等認定支援機関

〒541-0043 大阪市中央区高麗橋3丁目2-7 ORIX 高麗橋ビル5階

TEL：0120-34-8776

FAX：06-7635-8214

MAIL：info@flagship-keiei.co.jp

URL：www.flagship-keiei.co.jp

